

美点凝視



上の2枚の写真。左側は体育館の男子トイレの写真だ。「細やかな心遣い、思いやりだなあ。」と嬉しくなって撮った。掃除の子に「ありがとう。」と声を掛けると、ちょっぴり微笑んでくれた。

右側の写真は、中央階段掃除の子が、マットのゴミをガムテープで取ってくれている。「素敵な背中だなあ。」と思った。

船穂小学校は「倉敷一掃除のできる学校」を目指している。掃除中、頑張っている子がたくさんいる。

人間ってそもそも「いいところ」を価値付けて認めてもらえると嬉しい。「いいところ」を見つけるのは「わるいところ」を見つける100倍難しい。私は人間が小さいから、なかなか見つけてあげられない。見つけてあげられても、上手に伝えてあげられない。

でも、自分なりに「美点凝視」を心掛けている。些細な気遣い、些細なやる気に対して、些細な関心の合図を送り続けることで、きっと素敵な学校になると思う。それが回り回って、素敵な未来がやってくると嬉しい。全然足りないけれど、そのサイクルの一員になりたいと思っはいる。